<施設担当課>

指定管理者 期初モニタリング チェックリスト(令和7年度)

総合評価 B	
---------------	--

 実施日
 令和7年6月19日

 担当課商工観光課

対象施設	太田宿中山道会館	選定方法	公募·非公募(任意指定)
設置目的	観光情報等の発信と地域交流推進の拠	点	
指定管理者名	株式会社 三和サービス	指定期間	R6,4,1~R11,3,31

1	事業計画に関すること 総括 B	一次 評価	評価理由等
1	施設の設置目的に合致しているか。目標の設定は適正か	В	設置目的に沿った事業が計画されている。
2	収支計画は適正であるか	В	適正に計画している。
3	開館時間、休館日は適正に設定されているか	В	適切に設定している。
4	資格者の人員配置など職員体制が適正に 整えられているか	В	円滑な運営に必要な人員を確保している。
5	公共性・公平性が保たれているか	В	公共性・公平性は保たれている。
6	改善指示事項や要望が反映されているか	В	R6 年度実施できなかった事業について、本年度の実施を予定している。
7	自主事業は適正に計画されているか	В	適正に計画されている。

2	経理に関すること 総括 B	一次 評価	評価理由等
1	指定管理業務に係る固有の銀行口座を 開設しているか	В	決済の区分により必要な口座を開設している。
2	協定に基づいた予算になっているか	В	協定に基づいた予算になっている。
3	指定管理業務と自主事業の会計が明確 に区分されているか	В	明確に区分されている。
4	帳簿が適正に備えられているか	В	適正に備えられている。
5	帳簿を適正に記載·管理する体制が整え られているか	В	帳簿の適正管理体制は整えられている。
6	現金について適正な管理体制が整えられ ているか	В	金庫で管理し、館長又は館長代理で管理する。

3	施設管理に関すること	総括	В	一次 評価	評価理由等
1	日本 保守点検・検査・修繕の実施予定・体制等 は適正か			В	必要な保守点検が適正に計画している。
2	清掃の実施体制等は適正か			А	日常的な清掃は全員で行い、委託による定期清掃を年 2回実施予定。
3	マスターキー等の管理体制は十分であるか			В	キーボックスで管理し、業務終了時は鍵をかけ、マスターキーは、館長と館長代理で管理する体制を整備している。
4	緊急時の連絡体制は整えられているか			В	緊急連絡網による連絡体制が整えられている。
5	避難経路の安全性は確保されているか			А	避難経路上には物品等はなく、安全性が確保されている。また、年2回の避難訓練を計画している。
6	備品の管理体制等は整えられているか			В	備品の管理体制が整備されている。
7	駐車場の保全·管理体制、施設の警備体制等は適正か			В	基本協定に即した体制が整備されている。

4	サービスに関すること	総括	В	一次 評価	評価理由等
1	利用時間の延長など具体 上について計画されている		ービス向	В	利用者の要望に応えたルーシーダットンや盆踊りなどが計画されている。
2	2 苦情等の処理を適正かつ迅速に行う仕組 みは整備されているか			В	アンケートで入った意見は朝礼で共有し改善する体制を整えている。また、現場判断が難しい案件は、本社へ報告し適切な対応ができる体制を整えている。
3	苦情等の処理に関する 備・管理されているか	書類は通	適正に整	В	苦情等の処理に関する書類は適正に整備·管理している。
4	ホームページ等でのPRC 適正か	の実施力	法等は	В	ホームページやSNSを活用し、お知らせ・イベント情報等の定期的な発信を予定している。
5	 セルフモニタリングの実施:	方法等は	は適正か	В	適正に行われた。
6	利用者アンケートの結果をいかす仕組みは整備され			В	紙面及び Google フォームでの接客などのアンケートを毎月とっており、内部の打ち合わせなどで、共有しサービス向上に生かす仕組みが整備されている。
7	サービス向上のための取 等)は計画されているか	組み(聙	战員研修	В	社員教育·研修の実施、毎朝の安全管理の唱和など、サービス向上の取り組みを計画している。
8	経費縮減・費用対効果の 小化)を図る取組みは計画			В	引き続き仕入れルートを一括にしてコスト縮減を図ったり、夏場のエアコンの設定温度を上げたりして光熱費を削減する取り組みを予定している。

⑤	その他	総括	В	一次 評価	評価理由等
1	1 施設の管理に係る情報の管理方法や情報公開の実施方法等は整えられているか		В	実施方法等は整備している。	
2	個人情報の管理体制は通	直正か		В	管理体制は適正である。
3	環境に配慮した事業を推進しているか		В	食品ロスの削減やエアコンの適正な設定温度にする など環境に配慮した取組みを予定している。	
4	業務実施に必要な保険に加入しているか		В	各種保険に加入している。	
5	利用者及び職員の安全管理に関する体制・仕組みが適切に整えられているか		В	適正に整えられている。	
6	労働法令を遵守し、雇用・労働条件への 適切な配慮がされているか		В	社員の労働環境の適切な管理や配慮をしている。	
7	地域との連携・協働、まちづくりに配慮した 事業は計画されているか		В	地域住民の重要なコミュニティー施設として機能し、中山道界隈の市民団体、事業者等との連携を計画している。	
8	市との連絡体制は整備されているか		В	各種イベント実施や修繕の報告及び相談など市と綿密 に連絡を取る体制を整備している。	

●評価の判定基準

① 一次評価	A(優 良)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準よりも優れている B(良 好)= 協定書、仕様書等の内容を遵守し、定めた水準に達している C(課題有)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しているが、一部課題がある D(要改善)= 協定書、仕様書等の内容を遵守しておらず、早急な改善が必要である
② 総 括	A(優 良)= 一次評価がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良 好)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数以上である C(課題有)= 一次評価がすべてC以上であり、かつABが半数未満である D(要改善)= 一次評価にDが含まれている
③ 総合評価	A(優 良)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数以上である B(良 好)= 総括がすべてB以上であり、かつAが半数未満である C(課題有)= 総括がすべてC以上であり、かつCが含まれている D(要改善)= 総括にDが含まれている